

H28 年度 公共経済学 受講者への注意事項

平成 28 年 4 月

講義担当教員

1. 講義資料

講義時に利用する資料（主に PowerPoint ファイル）は、KULASIS 上で公開する。

2. テキスト

教科書：石倉・横松著「公共事業評価のための経済学」，コロナ社

参考書：H.R.バリアン著「入門ミクロ経済学」，勁草書房。

3. 出席確認

出席表に氏名・学籍番号を記入すること。

10 分以上の遅刻は出席と認めない。

4. ショートレポート

毎回、理解した点、理解できなかった点、講義内容に関する記述問題の 3 点をレポートとしてメールにて提出のこと（提出期限は講義日翌日の 17 時まで）。

宛先：pub@psa2.kuciv.kyoto-u.ac.jp

件名：公共経済学出席

本文：1.本日の講義で理解した点

2.理解できなかった点

3.講義に関する記述問題の解答

4.氏名，学生証番号

(注)添付ファイルは使用しないこと

公共経済学 日程

		木曜2限，共通1
4月14日	社会資本整備における公共の役割	小林
4月21日	消費者行動理論(1)	松島
4月28日	消費者行動理論(2)	松島
5月12日	消費者行動理論(3)	松島
5月19日	消費者行動演習	松島
5月26日	生産者行動理論(1)	横松
6月2日	生産者行動理論(2)	横松
6月9日	生産者行動理論(3)	横松
6月16日	生産者行動理論演習	横松
6月23日	完全競争市場	横松
6月30日	外部性	松島
7月7日	公共財	松島
7月14日	費用便益分析	小林
7月21日	市場・外部性の演習	松島
7月28日	試験(予定)	

5. 演習

講義の理解を深めるため，期間中計 3 回の演習の時間をとる。

演習終了時にレポート課題を出題する。

こちらのレポートはレポート用紙にて提出のこと。